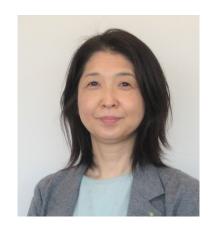
「30年みつ(三)昔」

中澤氏家薬業株式会社 総務部長 門田 充代

今年から労務管理者協議会の幹事をさせていただきます、中澤氏家薬業株式会社の門田と申します。どうぞよろしくお願い致します。高知県経営者協会様には常日頃からとんちんかんな質問をしたり、面倒くさい相談事で多々ご面倒をおかけしておりますのに、幹事という大役をお引き受けして更にご面倒ご迷惑をおかけすることになりはしないかと不安に思っていたところへ今回のメンバーリレーのご依頼がありました。かなりプレッシャーを感じておりますが、「自己紹介で結構です」とのことでしたので、弊社と私の自己紹介をさせていただくことといたします。

弊社は天保3年(1832年)に現在の香南市 香我美町岸本で薬屋として創業したのが始ま りで、昭和24年(1949年)高知市本町に「中 澤薬業株式会社」を設立、昭和52年には高知 市大津へ移転、平成10年には香川県の旧氏家 薬品株式会社と合併、今の「中澤氏家薬業株 式会社」となりました。そして平成29年(2017 年) に南国市伊達野へ移転し、地域に密着し た医薬品卸として医薬品の安定流通を通じて 高知県の地域医療の向上と地域社会の発展に 貢献するべく、特にこのコロナ禍においては ワクチン流通を担う社会的責任の重さに社員 全員が最大限の危機意識をもって業務に取り 組んでおります。取り扱う商品は医療用医薬 品・一般用医薬品のほかにも、医療機器、検査 試薬、病院食など医療・介護・健康に関するも の、農薬や農業関連資材、食品原材料など多 岐にわたっており、実は私も入社して初めて 「おくすり」以外のたくさんのものが倉庫に



あってびっくりしました。特に意外だったの が農薬ですが、でも、字のごとく、「農」業の 「薬」ですよね。就活の学生さんにその話を すると、「そうですね~」と納得してくれます。 さて、そんな私の自己紹介ですが、一度は 高知から外へ出たくて県外の大学へ進んだも のの、やはり住み慣れた高知で暮らしたいと 思い、ご縁があって平成元年に当時の中澤薬 業へ入社いたしました。以来ずっと総務部で 勤務をしております。入社したころは総務部 9人にワープロが1台しかなく、書類のほと んどが手書きで、机の周りは紙だらけ、複写 機にはまだ「青焼き機」なるものがあり、コピ 一機ではない複写機を生まれて初めて見まし た。当然、使い方もわからず、周りの先輩方は ソロバンで計算しておられるし、「私はここで やっていけるのだろうか?」と不安を覚えた ことでした。月日は流れ、今では文書や計算 はパソコンで正確に作成でき、PC と携帯電話 があれば事務的業務は会社にいなくてもでき る時代になってきました。「10年ひと昔」とい いますが、30年以上が過ぎ、隔世の感があり ます。とはいえ、弊社は物流業でもあります。 そして扱っているのは命に係わる商品です。 必ず誰かがお届けしないといけません。どん なにテレワークが進もうとそれだけは人の手 が必要です。「手から手へ、お届けする使命」 をもって日々私たちは仕事をしています。 どの企業様も社員の感染予防に心を砕いてお られることと存じます。繰り返す感染拡大に 休まるときはありませんが、本当に一日も早 く収束することを願ってやみません。